

令和5年度松本市農業再生協議会第1回通常総会

令和5年6月21日（水）

～6月30日（金）

【書面表決】

内容

- 1 協議事項
第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）について
- 2 その他
今後の日程について

松本市農業再生協議会委員名簿

令和5年6月2日現在

	役職	氏名	役職名	備考
1	会長	田中 均	松本ハイランド農業協同組合代表理事組合長	
2	副会長	千國 茂	あづみ農業協同組合代表理事組合長	
3	副会長	田中 悦郎	松本市農業委員会会長	
4	副会長	宮之本 伸	松本市副市長	
5	監事	河野 徹	松本市農業委員会農業振興委員長	
6	監事	堀 寿彦	長野県農業共済組合松塩筑支所支所長	新
7	委員	井野根 栄雄	松本市町会連合会副会長	新
8	委員	丸山 祐嗣	島内地区農業再生協議会会長	
9	委員	南山 國彦	中山地区農業再生協議会会長	
10	委員	小野 靖彦	島立地区農業再生協議会会長	
11	委員	川久保 仁是	新村地区農業再生協議会会長	
12	委員	田中 住人	和田地区農業再生協議会会長	
13	委員	古畑 英俊	神林地区農業再生協議会会長	
14	委員	矢嶋 明	笹賀地区農業再生協議会会長	
15	委員	本沢 岳洋	芳川地区農業再生協議会会長	
16	委員	戸田 豊則	寿・内田地区農業再生協議会会長	
17	委員	大久保 善也	岡田地区農業再生協議会会長	
18	委員	柳澤 健	里山辺地区農業再生協議会会長	
19	委員	川上 清志	今井地区農業再生協議会会長	
20	委員	小笠原 寛	入山辺地区農業再生協議会会長	
21	委員	原 弥生	本郷地区農業再生協議会会長	
22	委員	小林 透	四賀地区農業再生協議会会長	
23	委員	奥原 二美人	奈川地区農業再生協議会会長	
24	委員	樽沼 秀隆	松本市梓川営農支援センター会長	
25	委員	興 博文	波田地区農業再生協議会会長	
26	委員	熊谷 吉孝	旧市地区農業再生協議会会長	
27	委員	玉井 義朗	バイクックコーポレーション株式会社	
28	委員	上條 信太郎	中信平土地改良区連合理事長	
29	委員	吉田 利幸	松本ハイランド農業協同組合稲作連絡協議会会長	
30	委員	窪田 英明	松本市農業委員会会長代理	
31	委員	中川 敦	松本市農業委員会情報・研修委員長	
32	委員	百瀬 清子	まつもと農村女性協議会会長	
33	委員	古畑 英俊	神林集団営農組合組合長	兼任N o 12
34	委員	太田 沖彦	農事組合法人横沢ファーム代表理事組合長	
35	委員	青木 道夫	農事組合法人内田営農代表理事	
36	委員	小山 紀雄	日穀製粉株式会社代表取締役社長	
37	委員	三田 毅	松本地域耕作放棄地対策協議会会長	
オブザーバー		寺戸 久美子	松本農業農村支援センター地域第一係課長補佐	
オブザーバー		北堀 裕一	関東農政局長野県拠点総括農政業務管理官	
オブザーバー		横井 陽	関東農政局長野県拠点農政業務管理官	

1 協議事項

第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算（監査報告）について

○令和4年度事業報告

1 事業概要

国は、農政の基本理念として「食料の安定供給の確保」、「農業の有する多面的機能の発揮」、「農業の持続的な発展とその基盤としての農村の振興」を掲げています。

米政策では、「需要に応じた米の適正生産の推進」、「水田における高収益作物等への転換と本作化」を図るため、水田のフル活用や経営所得安定対策等を着実に実施することとしています。

当協議会においては、これらの状況やコロナ禍等による情勢の変化を踏まえつつ、国や県の支援施策を積極的に活用して、主食用米の適正生産や水田農業の体質強化、中核的農業経営体への農地の集積等、松本市の農業・農村の振興に向けて、関係者が一丸となって取り組みを行いました。

2 具体的な推進方策

関係機関や関係団体等と連携し、次の取り組みを行いました。

(1) 経営所得安定対策等の推進

説明会の開催やチラシの配布等により、農業者に対して制度の趣旨や内容の周知を図り、経営所得安定対策を推進しました。

(2) 経営所得安定対策交付金の活用

水田・畑地を活用した作物の生産振興を進めるとともに、各種加算措置や関連する施策を活用し、農業者の経営安定に向けた取り組みを支援しました。

ア 水稻

生産数量目安値を遵守するため、地域間調整及び農業者間調整を活用して、需要に応じた米づくりを推進しました。

イ 水田を活用した戦略作物等

戦略作物（麦、大豆、飼料作物、加工用米、新規需要米等）や地域振興作物の生産拡大を推進しました。

ウ 畑作物

麦・大豆・そばの生産拡大を推進しました。

(3) 担い手の育成

ア 認定農業者・集落営農組織の育成

地域農業の中核的な担い手を育成するため、農業者の経営改善に向けた取り組みを支援しました。

イ 新規就農者の確保・育成

将来、地域農業を担う農業者を確保・育成するため、就農相談や農業研修等の取り組みを推進しました。

ウ 農地の利用集積

各地区で実質化された人・農地プランに基づき、人・農地プランに位置づけられた中心となる経営体への農地の利用集積を推進しました。

(4) 耕作放棄地対策

農業者間の利用権設定等を支援し、耕作放棄の防止や遊休農地の有効活用を推進しました。

(5) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

実需者ニーズに応じて新市場開拓米及び高収益作物の生産拡大や低コスト生産に取り組む農業者に対して支援を行いました。

(6) 水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）

主食用米から飼料用米へ作付転換した農業者に対して支援を行いました。

(7) 産地生産基盤パワーアップ事業

産地の収益力強化（生産コストの低減、販売額の増加等）や生産基盤の強化（ハウス・樹園地等の再整備・改修）に取り組む農業者に対して支援を行いました。

(8) 畑地化支援事業

今後、5年間で一度も水稻を作付けしない水田については水田活用の直接支払交付金の対象外とされるため、地区説明会の開催等を行い、畑地化に向けた取り組みを支援しました。

3 事業実施状況

(1) 経営所得安定対策交付金交付状況

交付金の種類	交付金額 (円)	交付者数 (経営体)
水田活用の直接支払交付金	454,938,457	834
畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）	671,832,153	
計	1,126,770,610	

参考 令和3年度経営所得安定対策交付金 944,956,629円

(2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

作物名	取組者数 (経営体)	取組面積 (㎡)	契約数量 (t)	助成額 (円)
新市場開拓米	12	112,277	73.32	4,472,000
加工用米	11	126,427	82.56	3,771,000
麦	10	1,617,807	692.10	64,696,000
大豆	1	48,000	11.52	1,920,000
高収益作物(いちご)	3	4,200	8.00	168,000
計	延べ37 (実数34)	1,908,711	867.50	75,027,000

(3) 水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）

内容	取組主体数 (経営体)	R4 増加面積 (㎡)	補助金 (円)
県内向け飼料用米	14	131,000	393,000

(4) 産地生産基盤パワーアップ事業（生産支援事業）

内容	取組主体 (経営体)	事業費 (円)	補助金 (円)	整備面積 (㎡)
ぶどう棚・雨よけ ハウス資材の導入	16	44,092,797	20,033,000	17,222

※実施地区：笹賀、入山辺、里山辺、今井、波田

4 会議の開催

(1) 総会

実施日	内容等
令和4年 6月30日 ～7月30日	第1回通常総会（書面表決、表決書提出委員34名） ・令和3年度事業報告及び収支決算（監査報告）について ・今後の日程について
令和5年 1月31日	第2回通常総会（松本市役所大会議室、出席委員32名、事務局13名） ・令和4年度経営所得安定対策交付金交付申請状況について ・令和4年度主食用米の適正生産の状況について ・令和5年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・水田リノベーション事業について ・水田農業経営確立推進指導事業について ・産地生産基盤パワーアップ事業について ・内部監査報告 ・令和4年度補正予算（案）について ・令和5年産主食用米の適正生産（案）について ・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度収支予算（案）について

(2) 地区事務局長会議

実施日	内容等
令和4年 5月23日	第1回会議（Web会議、出席者21名） <ul style="list-style-type: none">・令和4年度経営所得安定対策交付金申請手続きについて・令和4年度水稲作付面積の仮集計について・令和4年度経営所得安定対策等推進事務費（地区委託費）について・令和4年度水田現地確認の実施について・水田活用の直接支払交付金に係る交付対象水田の整理について・経営所得安定対策交付対象面積の確定スケジュールについて・令和4年度水田営農計画書について
10月17日	第2回会議（Web会議、出席者21名） <ul style="list-style-type: none">・営農計画書の様式変更について・「5年間の水張りを困難とする課題」の集約について・水田活用の直接支払交付金の見直しについて
令和5年 1月16日	第3回会議（Web会議、出席者26名） <ul style="list-style-type: none">・令和4年産主食用米の適正生産の状況・令和5年産主食用米の生産数量目安値の提示について・令和5年産主食用米の「米の適正生産」について・令和5年度水田（畑地）営農計画書の配布回収について・令和4年度経営所得安定対策等推進事務費の実績報告について・畑地化促進事業について・畑作物産地形成促進事業及びコメ新市場開拓等促進事業について・畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）について・水田活用の直接支払交付金に係る見直し等について・松本市肥料価格高騰緊急対策について

(3) その他会議

実施日	内容等
令和4年 9月9日	奈川地区農業再生協議会打合せ（奈川文化センター夢の森、出席者14名） ・奈川地区における水田畦畔率の設定について
令和5年 1月6日	認定方針作成者会議（Web会議、出席者7名） ・令和4年産主食用米の生産数量目安値について ・令和4年産主食用米の作付実績について ・令和5年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・令和5年産主食用米の松本市の生産数量目安値（案）について ・令和5年産主食用米の各農業者への生産数量目安値の提示ルール（案）について ・今後の日程について

5 水田現地確認

- (1) 営農計画書、水田リノベーション事業、高収益作物定着促進支援、畑地化支援の現地確認は、タブレット端末により市農政課職員が実施しました。

ブロックローテーション実施圃場、一部大規模農家については、農協職員が現地確認を実施しました。

ア 期間

令和4年6月30日～7月29日（土日を除く19日）

イ 確認筆数

9,135筆（確認筆数にはブロックローテーションの圃場は含まない）

ウ 従事者数

延べ95人、47班（市内19地区、市外6市村）

- (2) 奈川地区水田畦畔率実測

水田台帳の畦畔率と実際の畦畔率の差を確認するため、奈川地区内の27筆を抽出し、巻尺により畦畔率の実測を行いました。

ア 実施日

8月5日（金）

イ 場所

田ノ萱10筆、古宿7筆、黒川渡10筆 計27筆

ウ 従事者数

4名（1班）

6 水田台帳の整備

生産数量目安値（面積）の設定及び交付金算出の基礎資料は、水田営農計画書によるものとされていることから、水田台帳の整備（水田情報等の収集、整理、システム入力）を進めました。

- (1) 市内農地の貸借、譲渡、用途変更等及び経営者変更等の情報修正
- (2) 市外水田耕作者、市外水田所有者の情報修正

○令和4年度収支決算

1 経営所得安定対策等推進事業収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	決算額	予算額	比較増減	備考
委託料	5,503,763	6,310,000	△806,237	不用額の発生に伴う減額
収入合計 (A)	5,503,763	6,310,000	△806,237	
支出の部				
市協議会運営費	33,440	40,000	△6,560	
雑費	33,440	40,000	△6,560	口座振込手数料19地区分
地区協議会委託費	5,470,323	6,270,000	△799,677	
委託料	5,470,323	6,270,000	△799,677	不用額の発生によるもの
支出合計 (B)	5,503,763	6,310,000	△806,237	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

2 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	決算額	予算額	比較増減	備考
事業費	75,167,000	75,167,000	0	長野県農業再生協議会から
収入合計 (A)	75,167,000	75,167,000	0	
支出の部				
事業費	75,167,000	75,167,000	0	実需者ニーズ対応低コスト生産支援
交付金	75,027,000	75,027,000	0	34経営体分 (37件)
消耗品費	110,740	92,000	18,740	事務用品等
印刷製本費	0	0	0	
手数料	29,260	48,000	△18,740	口座振込手数料
支出合計 (B)	75,167,000	75,167,000	0	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

3 水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	決算額	予算額	比較増減	備考
補助金	403,120	404,000	△880	長野県松本地域振興局から
収入合計 (A)	403,120	404,000	△880	
支出の部				
交付金	393,000	393,000	0	14経営体分
手数料	10,120	11,000	△880	口座振込手数料
支出合計 (B)	403,120	404,000	△880	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

監 査 報 告

松本市農業再生協議会規約第28条の規定により、令和4年度事業実施状況及び会計を監査した結果、適正に執行されていたと認める。

令和5年6月12日

松本市農業再生協議会

監事

河野 徹 

監事

堀 寿彦 

2 その他

今後の日程について

時期	内容
6月～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策交付申請書確認事務 畑作物の直接支払交付金・収入減少影響緩和対策申請者分（6月末提出） 6月末申請分以外（7月末提出） ・水田現地確認 市：転作水田、営農計画書未提出者の水田 JA：ブロックローテーション実施水田等
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策交付金支払 営農継続支払
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県農業再生協議会松本地方部総会 令和6年産米の生産数量目安値提示 ・経営所得安定対策交付金支払 麦の数量払
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・松本市農業再生協議会第2回通常総会 令和6年産米の生産数量目安値提示 令和6年事業計画等
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度営農計画書配布
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度営農計画書回収、営農計画書確認事務 ・経営所得安定対策交付金支払 大豆、そばの数量払・水田活用交付金・産地交付金

書 面 表 決 書

令和5年度松本市農業再生協議会第1回通常総会の議案について、次のとおり表決
します。

議案	第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）について	
表決	賛成 ・ 反対	※左欄の賛成、反対のどちらかに○印をつけてください

【ご意見等】※自由記入欄

住所（所在地）

所属

役職・氏名

印